

# 大腸ドック



## のご案内

日本人の食生活の欧米化がすすむにつれ、大腸の疾患が増加し、大腸内視鏡検査の役割も高まっています。

大腸内視鏡検査は、先端に CCD カメラを装着した細い管（スコープ）を肛門から挿入し大腸の内側を観察します。これにより、ポリープやがん、出血、炎症等をモニターで観察し診断することができます。

料 金  
検査内容

**33,000円**（税込10%）  
身体測定、血液検査、血圧測定  
事前診察・問診、大腸内視鏡検査

★内視鏡検査時にポリープ等の切除が可能です。（別途費用がかかります）

※服用しているお薬によっては別日となります。

★鎮静剤や痛みの少ない挿入技術（軸保持短縮法）で苦痛の少ない検査が可能です。

### ～ドックの流れ～

#### 検査前

- ① **病 院にて**…尿検査、事前診察・問診をします。
- ② **ご自宅にて**…夕食後、下剤を服用していただきます。

#### 検査当日

- ① **ご自宅にて**…朝に下剤を服用し、指定の時間にご来院していただきます。  
※朝食・昼食ともに食べないでください。
- ② **病 院にて**…身体・血圧測定、血液検査後、大腸内視鏡検査をします。

#### ● 注意事項 ●

- ・ 普段の便通状況や持病がある場合など、お体の状態によりご希望に添えないこともあります。
- ・ 心臓や脳の病気などで血液を固まりにくくする薬を服用中の方は、必ずお申し出ください。  
※事前にお薬手帳をご提示いただく場合があります。
- ・ 内視鏡検査時、薬剤を使用することがあります。薬剤を使用した場合は、自動車等の運転は危険を伴うためできませんので、検査当日は自動車等での来院はお控えください。